

串間市民病院

Kushima City Hospital



病院概要

病院事業管理者	黒木 和男
院 長	江藤 敏治
総看護師長	清水 小百合
病床数	一般病床 59 床 地域包括ケア病床 31 床
診療科目	内科・総合診療科、外科、整形外科 泌尿器科、産婦人科、皮膚科、 耳鼻咽喉科、放射線科、 リハビリテーション科
機能	救急告示病院

看護科理念

1. 私たちは病院の理念と使命に基づき、対象者に寄り添う看護を提供します
2. 私たちは看護の対象の生命と人格を尊重し、可能な限り高度な看護を提供します



串間市民病院は串間市にある唯一の公立病院です。病院の基本理念に基づき安全で質の高い看護サービスを提供するため、急性期から回復期、在宅ケアまで様々な看護の視点で治療と療養生活を支える看護職の育成を行っています。看護師としての個々のキャリアアップ支援やワークライフバランスを考慮した働き続けられる職場環境づくりをすすめていきたいと考えています。

『夢は、南の果てにある 太陽と海と野生動物。天然づくし、串間市』
人が温かで自然豊かな串間市で私たちと一緒に働きませんか。

総看護師長 清水 小百合



教育体制

教育理念

患者中心の医療、安全な医療の提供能力、インフォームドコンセント能力、チーム医療実施能力を育成していくとともに、主体的にキャリアアップ開発することができるように教育・支援を実施する。



新人看護職員研修制度

【年間スケジュール】

4月～5月	6月～7月	8月～9月	10月～11月	12月～1月	2月～3月
オリエンテーション	医療安全	看護倫理	フィジカルアセスメント	人工呼吸器看護	感染管理
ローテーション研修	感染管理	一次救命処置	認知症看護	メンタルヘルス	フォローアップ
採血・血管確保	フォローアップ	フォローアップ	フォローアップ	フォローアップ	一年間の振り返り
医療安全・感染研修 記録	輸血について 救急処置	救急看護	医療安全研修 看護論研修		
フォローアップ					

新人看護師

津曲恵美里（令和2年度4月入職）



一人で不安が大きかったのですが、各部署のスタッフが丁寧にご指導下さり、本当にたくさんの事を学ぶことができました。それぞれの部署の特徴や看護師の役割を理解できた上で、これから多職種の方と働く事ができそうです。たくさんの病院スタッフと関わったことで少しずつ仕事に慣れ、不安よりもこれから頑張っていこうという気持ちの方が大きくなりました。

（ローテーション研修の振り返りより）

e-ラーニングによる学習

多様な学習の機会を提供し、自己研鑽を積むことを目的に平成29年度に学研ナーシングサポートを導入しました。

自宅や職場での個人学習や職場における集合教育に活用しています。

また、クリニカルラダーにも組み込んでいます。



看護科教育委員会



教育委員会では専門職として「キャリア開発の支援」と「自己研鑽できる人材育成」を継続して行えるよう、月1回の会議では教育目的に沿った教育計画を検討しています。

当院看護科では、患者中心の医療・安心安全な医療の提供能力を高めることを目標に主体的なキャリア開発に役立てるため、2015年より臨床ラダーシステムを導入しました。

新人看護職員から中堅看護職員まで看護師個人の能力に応じた教育の提供を促すため、eラーニングを使用しての集合教育も実施しています。臨床ラダー及びeラーニング教育では幅広いキャリアにおいて到達レベルが明確になるため、達成することで自己啓発と職務遂行能力が得られています。

安心して働き続けられる職場づくりに努め、職員で楽しみながら学習会に取り組んでいます。

臨床ラダーの概要

臨床ラダーシステムは、新人から達人まで段階を踏んで臨床看護実践能力を育成するシステムです。ラダーⅠを「新人」、ラダーⅡを「一人前」、ラダーⅢを「中堅」、ラダーⅣを「達人」と設定し、臨床看護実践能力は、看護実践能力（看護過程の展開、看護実践）、組織役割遂行能力（対人関係としての行動、目標達成、固定チーム、倫理、安全、感染、危機管理、物品管理）、自己教育・研究能力（教育、研究）の3つのカテゴリーがあります。各レベルで到達目標を設定し、3つのカテゴリーについて到達レベルに達したかどうか評価します。各レベルで到達レベルに達したかどうか評価して、臨床実践能力を習熟していくシステムです。

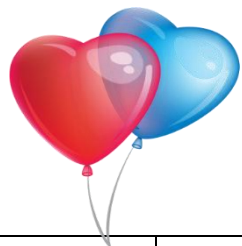
2) 臨床ラダーシステムの目的

- (1) 看護師個々のキャリア開発に役立てる。
- (2) 適切な人材活用の参考資料とする。

3) 臨床ラダーシステムの特徴

- (1) 看護師育成の視点として、「臨床看護実践能力」は看護実践能力、組織役割遂行能力、自己教育・研究能力です。
- (2) すべてのレベルに対して「業務に対する態度評価」を行い、単に役割を果たすだけでなく、看護師としての態度も重視します。
- (3) 評価というよりは、専門職としての人材育成とキャリア開発を支援する教育システムです。





クリニカルリーダーの基本構造

	リーダーⅠ（新人） （卒1相当）	リーダーⅡ（一人前） ①（卒2相当） ②（卒3相当）	リーダーⅢ（中堅） ①（卒4～5年目） ②（卒6年目以上）	リーダーⅣ（達人） ①（主任） ②（師長）
達成目標	基本的なケアを安全 確実に実施できる。 チームメンバーの役 割をとれる。	個別的なケアが実践 できる。 状況に応じたリーダ ーシップが発揮でき る。	看護実践の役割モデ ルになれる所属にお けるリーダーシップ ができる。	論理的かつ実践的知 識を統合して、卓越し た看護を実践し、所属 を超えてリーダーシ ップを発揮できる。
看護実践能	所属する部署で、基本 的な看護技術が実践 でき、看護過程の展開 ができる。	所属する部署で、日常 的に行われる看護実 践は、単独で行うこと ができる。	所属する部署で、根拠 のある看護実践を行 い、役割モデルがとれ る。	豊富な知識と経験に 基づいて質の高い看 護実践を提供できる。
組織的役割遂行能	組織人として自覚を 持ち、責任ある行動が とれる。チームメンバ ーとしての役割を認 識し、行動できる。	所属する部署で、日常 的な組織的役割を遂 行できる。	所属する部署で、専門 的な能力を発揮し、指 導的な役割が遂行で きる。	看護部の目標達成の ために、建設的な意見 を述べることができ、 活動を遂行できる。
自己教育研究能力	自己の教育的課題を 指導を受けて発見す ることができる。	自己の教育的課題到 達に向けた活動を積 極的に行う。 計画された手順に従 い、研究活動に参加で きる。	自己の教育活動に積 極的に取り組み、指導 的な役割を実践する ことができる。 主体的に研究活動を 実践することができる。	単独で専門領域や質 の高い看護について 自己教育活動を実践 することができる。 組織的研究活動を実 践できる。



部門紹介

外来（診療科・中央処置室）



当院は市内唯一の救急告示病院であり、外来看護師には救急患者対応をはじめ予約・初診などの診療の介助、検査処置など多くの役割があります。

外来でも継続した看護支援が行えるよう取り組んでいます。

手術室



当部署は外来部門に属し、中央材料・手術部門を看護4名と看護助手1名で運営しています。手術や処置を受ける患者様にとって、安全・安楽な手術が受けられることを目標に看護の学びや振り返りをチームとして取り組んでいます。

内視鏡室



医師や多職種との連携を強化し検査、治療に対応しています。不安などの気持ちに少しでも寄り添い、安全に検査・治療を受けていただけるよう取り組んでいます。

透析室



透析室はベッド数15床、医師と連携し、安全・安全な透析療法を提供できるようにしています。

スタッフ間のコミュニケーションなどチームワークを大切にしています。

2病棟



急性期は外科・整形外科の周術期の患者様、包括ケアは急性期治療後の療養、リハビリ、レスパイト入院目的の患者様がいらっしゃいます。多職種で連携を図り在宅を見据えた退院調整を行い、患者様が安心して自宅に帰れるような看護の提供を目指しています。

3病棟



急性期から終末期まで様々な患者様がいらっしゃる病棟です。個別性に応じたケアに心がけ、スタッフ間で協力し合い、お互いの成長を目指しながら温かい病棟づくりを行っています。

訪問看護室



外来通院が困難な患者様が住み慣れた地域やご家庭で自分らしく過ごせるように在宅で療養される患者様の支援を行っています。看護の専門性を発揮しながら在宅療養を支援するやりがいのある環境です。

健診室



地域の皆様の健康の維持増進病気の予防と早期発見のための健診業務と特定保健指導を行っています。丁寧な対応や説明を心がけています。受診者のニーズに適時に対応できるようスキルアップにつとめています。

地域連携室



地域連携室は、患者様と医療機関、介護施設等の医療・福祉に関わる多くの施設を繋げる部署です。患者様に切れ目のない医療・看護・介護サービスが提供できるよう支援、調整しています。

看護科概要



【看護職員数】	105名
【看護体制】	10対1
【看護方式】	固定チームナーシング 受け持ち制看護
【勤務体制】	二交替制 日勤 8:30~17:15 夜勤 16:45~9:15 三交替制 日勤 8:30~17:15 準夜勤 16:15~1:00 深夜勤 0:30~9:15
【休日制度】	4週8休制
【休暇】	年次有給休暇(20日) 夏期休暇(6日) 特別休暇(結婚・産前・産後・育児・忌引等)
【社会保険】	健康保険・厚生年金・公務災害



一日の勤務スケジュール例(内科系病棟日勤)

- 8:30 出勤・情報伝達 申し送り
- 9:00 内服・点滴準備・実施・カンファレンス
- 10:00 検温・環境整備
入退院対応・検査・処置など
- 11:00 清潔ケア
記録
- 11:30 血糖測定・食前薬配薬
- 12:00 配膳・食事介助・配薬
- 12:30 休憩
- 13:30 清潔ケア
- 14:00 検温・処置・検査
入退院対応・記録
- 16:00 リーダーへ報告
- 16:45 夜勤者へ申し送り
- 17:15 退勤

一次救命処置(BLS)研修会



当院の全職員が BLS を行えることを目的とし、インストラクターがチームとなり研修会を実施しています。



ごちゃまぜ IPE 研修会



多職種連携教育として臨床実習の医学生、看護学生、理学療法の学生と医療職員のごちゃまぜ研修会を開催しています。



防災訓練



火災、地震等の災害発生に備えて院内防災訓練をはじめ、宮崎県や串間市の防災訓練に参加し、多数傷病者の受け入れ訓練など実施しています。



宮崎県国保地域医療学会



毎年、地域包括医療・ケアの実践を探求するなど地域住民へのサービスの向上を目的に開催されます。当院から毎年数題の研究発表を行っています。

市内中学生・高校生職場体験



市内中学生の職場体験や高校インターンシップ、ふれあい看護体験等を受け入れています。

ドクヘリ搬送

病院近くの陸上競技場がランデブーポイントです。

当院で診療および処置後、救命・専門治療が可能な医療機関への迅速な搬送が行われます





福利厚生

当院の職員は市町村の職員と同様に地方公務員となります。
共済組合の助成により、各種施設を安価な料金で利用できます。
年次有給休暇はもちろん夏期休暇も付与され、療養休暇制度も設けられているため、
安心して働けます。